

広報

こも

2024
12
月号

No.
772

この山が好き

特集

山に魅せられて

Discovering
the value of mountains

特集

山に魅せられて

Discovering the value of mountains

広大な田園風景の先に鈴鹿山脈の稜線が並ぶ。町内どこからでも見えるこの景色に心奪われる方も多いのではないのでしょうか。



自然の中で新たなコミュニケーションを

「AOU no MORI」は令和6年4月、尾高高原に拡張オープンした森林の中のプライベート空間でアウトドアサウナが体験できる菰野町初の施設です。現代の働き方や価値観の変化を踏まえて共創の場を提供することを目的としており、BBQやサウナ、テントでの宿泊



を楽しむことで心身ともにリラックスした時間を友人や会社の皆さんと過ごすことができます。また、スタートアップ企業やベンチャー企業の新産業を創出するための社会実証の場としても利用が想定されています。



所在地 菰野町杉谷 2302-1

▶AOU no MORI HP

※施設の利用予約や施設の詳細はHPやインスタグラムから問い合わせください。



共同創業者 取締役 **天野貴文**さん

中京、関西からもアクセスがよく、山と緑に囲まれた非日常感、プライベート感から杉谷のこの地を選びました。大自然の非日常空間で長時間入りやすいパレルサウナに入

って語らうことで、心理的負担が軽減され、コミュニケーションが捗ると思います。今後は「AOU no MORI」を活用しての新ビジネス創出やサウナの実証実験場としてさらに展開していければと考えています。

~column②~

- ▶ 9月末に実施された町商工会青年部・女性部による美化活動
- ▼ 10月中旬に実施された県建設業協会四日市支部による美化活動



アルプスを連想される方もいるほどです。菰野町の観光資源としてもこの山々は大切に、温泉地、御在所ロープウェイ、キャンプ場などを有し、多くの観光客が訪れています。特に、主峰の御在所岳をはじめ、藤原岳、龍ヶ岳、釈迦ヶ岳、雨乞岳、鎌ヶ岳、入道ヶ岳の7つの山は「鈴鹿セブンマウンテン」と総称され、登山の名所として多くの登山者に親しまれています。登山の名所として親しまれる一方で、この山々をきれいに保つことも大きな課題となっています。山の環

境を守るため、鈴鹿スカイラインの武平峠周辺や三重県民の森周辺で町商工会青年部・女性部や三重県建設業協会四日市支部による美化活動が実施され、ペットボトルやビニール袋、不法投棄された車のパーツなどが山々の中で回収されています。このような美化活動は毎年実施されているにも関わらず、依然として回収されるごみや不法投棄物は0にはなっていません。この美しい山々が観光資源として在り続けるために、多くの皆さんの協力によって山の環境が守られています。



今日も町の西側にそびえる鈴鹿山脈を見て、ふと想う。「なぜこの山を眺めると安心するのだろう」

山の麓で暮らす菰野町民の多くが感じるこの想い。

その根源に迫る——特集「山に魅せられて」

もっこの山が好きになり、さらに山に魅了される。

Prologue 序

山を眺める

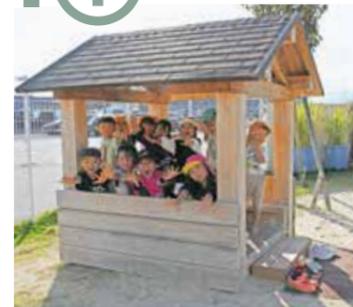
山を愛し、山とともに生きる

四 山の麓に集落を築き、歴史を重ねてきた菰野町。この山の本々で家を建て、山菜を採り、山から湧き出る水を飲み、これまでの生活を営んできました。令和の時代となった今でも、その根本は変わらず、この山の麓で人々は暮らし、生活を送っています。いつ見ても変わらない鈴鹿山脈のある風景は、町の景観においても欠かせない存在になっています。

人はなぜ山に魅了されるのか。山が身近に存在する菰野町の中でも、特に山に深く関わり、活動や生活、



森林を生かすための財源



たいりん保育園(神懸に森と緑の県民税を活用し導入した木製遊具)

平成26年度から三重県が課税している「みえ森と緑の県民税」は、町内でも山の土砂や流木による被害を出さないことを目的とした危険な樹木の除去に活用されています。また、町内幼保園の木製遊具の整備などにも活用されています。令和6年度から課税を開始した森林環境税も森林整備やその促進のために活用されています。

みえ森と緑の県民税 課税額	年額 1,000円	県民1人あたり
森林環境税 課税額	年額 1,000円	国民1人あたり

を続ける皆さんの姿を追い追いました。さまざまなかたちで山を愛し、山とともに生きる皆さんが、こういった想いで山に関わるのか、もしかすると、皆さんがこの山を眺めて抱く安心感にもどこかで繋がるかもしれません。

美しい山で在り続けるために

菰 野町は、町西部のほとんどを山林が占め、割合にすると町全域の5割を山林が占めていることになり。鈴鹿山脈の滋賀県側はゆるやかで女性的な姿をしているのに対し、三重県側は切り立った男性的な姿をしているといわれています。わずかに5キロメートルの間に標高が1000メートルも上昇している姿から、

～column④～

登山の歴史をたどる 図書館で企画展



日程 12月22日(日)まで
9:30～18:00 (休館日)

会場 菰野町図書館2階
郷土資料コーナー

「いざ御在所岳へ～文献にみる登山の歴史～」と題して、天野信景の随筆「塩尻」や菰野藩10代藩主の土方雄興が書きつづけた紀行文「おくやまふみ」の原文を展示した企画展を現在、町図書館で開催しています。詳しい解説や現代語訳などともにわかりやすく展示しているため、過去の偉人たちが現代と同様に地蔵岩や蒼滝といった名所を楽しみ、秋には御在所岳の紅葉を眺めていたことなどがわかる展示となっています。

登山系 YouTuber

マウントジエー いとうひろや
Mt.G(伊藤博哉)さん 菰野第三区

INTERVIEW

動画編集を始めた際、その編集素材として選んだものが登山でした。最初は登山者へのルート案内から始めましたが、温泉地や名所など観光資源が豊富なことから、最近では鈴鹿山脈の魅力全般をPRするようになりました。鈴鹿山脈は、日帰りで登りやすい山々でありながら、登山の良さも厳しさも感じられる素晴らしいスポットです。山の歴史や背景を知ってから登れば、さらなる発見があると思うので今後は鈴鹿山脈の背景や登山のさらなる魅力が感じられる発信を続けていきたいと思っています。



Mt.Gチャンネル

特集 山に魅せられて
Discovering the value of mountains

撮りたいイメージを考える日々

思考が全て山へ向かっていく

て山へ向かっていききましたね」と振り返ります。山々を登り、写真に収めたい一瞬を待ち、撮り続けた写真は数万枚にも及び、満足いく鈴鹿山脈の写真を全て撮り終えたのは片出さんの年齢が80歳を超え、40年もの年月がかかった頃でした。「山の写真というところでは3000級級のスケールが大きい山を思い描くと思います。しかし、そのような山と違って鈴鹿山脈は、山頂でも緑がありふれ、撮りたくなる草花もたくさんあります。小鳥や動物たちとの触れ合いにも心癒されます。そんなところもこの山の魅力ですね」と被写体として捉え続けた鈴鹿山脈への思い入れを語りました。



Topics
1

山を撮る

山を眺めるだけでなく、撮影する。息をのむような絶景を写真や動画として切り抜く。その瞬間は見る人に感動を与え、鮮明に山の姿を伝えます。鈴鹿山脈の姿を撮り続けたその根源の想いとは――

40年間山々の姿を撮り続けた

鈴

鹿山脈は、山々によって含んでいる岩質が異なり、特に八風峠から鎌ヶ岳の南までは花こう岩が広く分布しています。この花こう岩によって形成された奇岩が多くの名所をつくり出し、山の絶景を生み出しています。そのような鈴鹿山脈でしか撮れない絶景の数々を収めてきた風景写真家が片出実さんです。

片出さんは、40歳から地元山々を撮り始めました。「当初は5年くらいあれば、鈴鹿山脈の写真は全て撮れるだろうと思っていました。ですが、足元を見てみれば見落とししていた小さな野草やこの瞬間でしか撮れない風景を収められないことに気づいたんです。そこからは常に山で撮りたい写真のイメージを考えながら過ごす日々が続く、思考が全

写真上『御在所岳山上の秋』
撮影 片出実さん

写真右上『シロヤシオ満開』
写真右中『クライマーの世界』
写真右下『山上暮れる頃御在所』

～column④～

ラドンを有効に活用

町内の花こう岩を含む地質から湧出する温泉には、ラドンを多く含む放射能泉があります。放射能泉は、ラドンの微量の放射能が痛風や関節リウマチなどの炎症に効果があるとされています。また、菰野町で以前実施したラドン熱気浴の研究では皮膚血流量が上昇し、血行促進の可能性が示されました。そのため、菰野町の温泉や山間部を満喫することが健康増進に繋がると考え、これから町の地域活性化にラドンを生かせるよう調査を進めています。



▲ラドンは空気中に拡散しやすいので、採取してすぐ山中で測定準備を施します。

三重県保健環境研究所
衛生研究室 衛生研究課
さとうだい き
佐藤大輝さん

花こう岩には天然に存在する放射性物質のウランが含まれています。ウランが崩壊していく際、ラドンという放射性物質が発生します。ラドンは無味無臭、無色の気体で地面から空気中に拡散します。空気中のラドンは検出キットを用いて活性炭に吸着させ、有機溶媒に抽出して測定します。現在菰野町と連携し、町内70か所で空気中のラドン濃度の調査を進めています。

◀左の検出キットを山中に設置し、中に入っている活性炭にラドンを吸着させます。



山で狩る

山の恩恵を得て生きるのは人間だけではありません。山で生きる野生動物たち。鹿、猪、猿。そんな動物たちと時に対峙し、時に共存を目指す。猟友会の皆さんの活動を追いました。

山に魅せられて
Discovering the value of mountains

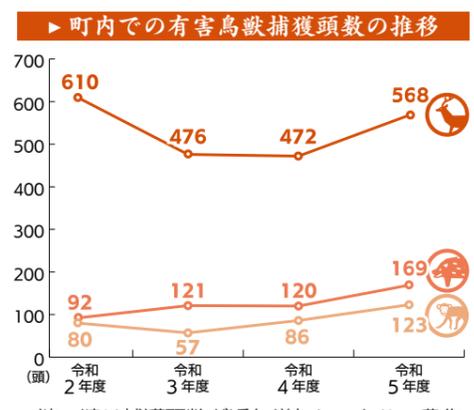


▲ 菰野町猟友会は約50人の会員が所属し、獣害に対処しています。

クレー射撃選手として国民体育大会にも5回出場したことがある。菰野さんは現在、三重県警察の射撃講習の講師

近年拡大傾向にある鳥獣被害

自 然あふれる山があれば切っても切り離せない課題、それが鹿や猪、猿といった野生動物との共存です。鈴鹿山脈にも多くの野生動物が生息し、鹿は杉や桧の新芽を食べて森林の生育に悪影響を及ぼし、



▲ 猪、猿は捕獲頭数が近年増加しており、農作物への被害額も多くなってきています。

野生動物を相手にする難しさ

猪や猿は時に山を下り農作物や人に被害を与える場合があります。町内でも年々、鹿、猪、猿が山の麓でも多く目撃されるようになってきており、被害を防止するには田畑に防護柵を設けなければならないなど農家を悩ませる要因になっています。

獣

害による被害に対し、罠や猟銃による野生動物の駆除を担当するのが菰野町猟友会です。会員はそれぞれの狩場で罠や猟銃を用いた狩猟を行い、有害鳥獣に対処しています。菰野町猟友会で会長を務める棚瀬賢一郎さんは、祖父と父親の影響で20歳の頃から猟師として活動し、これまで40年間、菰野町の山々で野生動物と向き合ってきました。猟銃を扱う経験から三重県代表の

厳格な管理で処理されるジビエ

こ れまでは罠や猟銃で捕獲した野生動物の多くは埋却処分や焼却処分し、その肉や骨が有効利用されることはありませんでした。そのような状況に一石を投じるべく、棚瀬さんは令和6年7月、捕獲した野生動物を解体処理し、食肉として販売できる施設「TANAKEN サービス」をオープンさせました。主に真空パックで冷凍保存した鹿や猪の肉を取り扱い、食肉として厚生労働省が定める HACCP の基準をクリアしています。さらに解体処理施設としてはまだ8件しか認定され

菰野町猟友会
会長 棚瀬賢一郎さん 下村



これまで鹿や猪を獲っても町内で解体処理できる施設はなく、猟師が自分で食べるくらいしか使い道がありませんでした。それでは生き物たちに申し訳ないと思い、解体処理できる施設を設けました。やるからには商品としてとことん良いものを目指したいという思いから厳しい管理基準をクリアし、「みえジビエ」としてのブランドも獲得しました。そのおかげで町内のホテルや旅館でも提供できる体制が整いつつあります。鹿や猪の部位ごとの提供やハクピシンやヌートリア、アナグマといった変わり種も提供し、無駄な部分が一切ないジビエを必要とされる方に100%届けたいと思っています。

命と向き合い辛くなることもある。

でも猟師を続ける以上、自然と向き合い続けなければならない。

ていない「みえジビエ」としての認定も受けています。「みえジビエ」の認定基準は厳しく、講習を受けた猟師が捕獲し、解体処理できるのは資格をもつ棚瀬さんのみ。捕獲を確認してから1時間以内処理場へ運搬しなければならぬ。など多岐にわたる。たぐさんの申請と解体場の整備によって1年以上準備してようやく認定を受けられました。



▲ 処理施設には金属探知機などさまざまな機材を導入し、管理基準を満たしている。

よって何百頭も獣たちが処理されました。そう思うと命の重さに正直、思いが込

み上げてくる時もあります。ですが、有害鳥獣を駆除してくれる存在として近年は猟友会に多くの感謝の言葉をいただくことも増えました。その期待に応えられるよう、これからも自然と向き合っていかなければなりません」と棚瀬さんは語りました。

子ども食堂で鹿肉を提供



子どもたちに地元で捕れた食材を味わってもらおうと、菰野の山で捕れた鹿肉を使ったカレーを振る舞う子ども食堂を町農村センターで毎月、開催しています。大人、子ども問わず参加でき、鹿肉は圧力鍋を用いて加工されているので柔らかくてクセがなく、子どもでも食べやすく仕上げられています。

CHECK 今年最後の開催 子ども食堂

日程 12月21日(土) 11:00~14:00
会場 菰野町農村センター (菰野町潤田 4418)
料金 無料 (今年最後の開催は大人500円のところ、特別に大人も無料)

子ども食堂
代表 伊佐美佐子さん 杉谷



子ども食堂では日本中の鹿による被害などを教えつつ、捕獲された鹿の8~9割は焼却処分されている現状も子どもたちに伝えていきます。そんな現状を憂い、薬や不要なものを一切摂取していない自然のままの味を体感してもらいたくて、地元の山で捕れた鹿肉を提供しています。自分たちが住んでいる山の動物たちの存在を食を通じて知り、それを食べて「ごちそうさま、ありがとう」と言える子どもが大きくなってくればと思います、活動しています。

た。血液が最も腐りやすいため、私は徹底的に血抜きを行います。そのため、臭みがないジビエだと好評です。と念願のオープンに至った嬉しさから棚瀬さんは笑みを浮かべました。「私の手に

TANAKEN サービス



▲ ジビエだけでなく、狩猟用品・射撃用品も取り扱っています。

所在地 菰野町下村 1689-1
TEL 070-2622-0200
定休日 不定休



▲ 仕掛けた罠は獣がかかっているか一日一回、必ず見回らなければならない。罠の整備も必要。罠にかかった猪を近場で入念に水洗いし、汚れや害虫を落とす

山で暮らす

山に魅せられて
Discovering the value of mountains



里山に近い切畑区へ移住してきた後藤さん。移住先の空き家の土地は150坪あり、今後は裏山の畑の整備にも取りかかりたいそう。

伊勢平野を見渡せる標高約200メートルの人里離れた集落、**特集** 山に魅せられて現在10戸しかない菰野町で一番小さな区が切畑区です。

そんな切畑区に令和6年1月、名古屋市から移住した後藤あかねさん。なぜ切畑区に移り住み、どんな生活を送っているのかをお聞きしました。

とある食材を契機に移住を決意

切畑区に移住してきた後藤あかねさんは、生まれも育ちも名古屋市で現在までどちらかというと都会的な生活を送っていました。切畑区に移住するまでは海外への輸出関連の会社を経営し、とにかく仕事に追われて忙しさがなかったそうです。「30代前半までは通関士の資格を生かし商社で働いていましたが、自分のペースで仕事ができると思い34歳で起業しました。ですが、そこからさらに忙しくなりました。社員を雇う経営者として仕事の手を止められず、東京、大阪はもちろん、世界中を休みなく飛び回っていました」と当時を振り返ります。そんな仕事中心の生活だった後藤さんの転機となったのはひとつの食材との出会いです。ある時、山形県産の天然の舞茸をもらい、口にしてみたことで価値観が一変。「それまではコンビニのお弁当やおにぎりを少しの間隙時間に食べるくらいは食生活だったんです。それがふとした天然の食材との出会いで変わりました。口にした瞬間、体が元気になった気がしたんです。人間と自然は切り離せないものだと思われ、少しずつ生活をシフトしていきました」。この



▲名古屋市に住んでいる時から始めた味噌づくり。移住した現在もつくり続けている。

切畑区だから感じられること

移 住を決めてからは「野草が採れる・井戸水で生活できる・薪ストーブが使える」の3点を条件に長野県など山に近い地域への移住を検討しはじめました。「防災の面から有事の際、インフラに困らないよう自分の土地で生活を完結させたい思いが強くなりました。移住先として切畑区を選んだ決め手は区長さんをはじめとする人との繋がりでしたね」。移住を検討している中で切畑区長から空き家の紹介を受けた、

切畑区へ移住を決めた後藤さん。移住先は、切畑区に程近い田光区や小島区の職人に繋がりができ、大工仕事や屋根修理を頼めたそうです。「はじめは床の張り替えや雨漏りの修理などからはじまり、頼める人脈ができたことから板金や水道工事などもお願いできました。工事が終わった今でも皆さんと野菜の物々交換は続いています」と後藤さんは嬉しそうに語りました。趣味である野草採集の知識を生かして野草のエキスを抽出して化粧水や虫よけ

「稼ぐ」ことが人生の全てではない。人として「生きる」ことを優先したい。

こともあり、切畑区への移住を決めました。それからは切畑区に程近い田光区や小島区の職人に繋がりができ、大工仕事や屋根修理を頼めたそうです。「はじめは床の張り替えや雨漏りの修理などからはじまり、頼める人脈ができたことから板金や水道工事などもお願いできました。工事が終わった今でも皆さんと野菜の物々交換は続いています」と後藤さんは嬉しそうに語りました。趣味である野草採集の知識を生かして野草のエキスを抽出して化粧水や虫よけ

スプレー、咳止めシロップなどを作り、それらと地元野菜とを物々交換することもあったそうです。「都会の人は田舎暮らしに憧れる。田舎の人は都会暮らしに憧れる。そういういったお互いの憧れはあるとは思いますが、切畑区や菰野町の皆さんは古きよき日本人のDNAを継承しているように感じます。そんな無形の価値を汚すことなく、守っているからこそ私みたいな人でも受け入れてくれているのだと実感しています」と現在を語りました。

名古屋市から切畑区へ移住

後藤あかねさん **切畑区**



切畑区は私にとって最高の移住先です。私のような移住希望者も都市圏にはたくさんいます。ミルクロードや国道306号から

西側を眺めると平野から山脈が連なる景色が見えます。この景色は、中部地域ではなかなか見られるものではありません。そんなところに住民の皆さんが気づかないような菰野町のポテンシャルがあるように感じます。菰野町民一人一人が豊かになっていく、この地域でそんな価値を創出できるようになればと思うので、私も切畑区でできることからやってみようと思っています。

切畑区

おおしひとみ 区長 **大橋仁視さん** **切畑区**



後藤さんは、切畑区に新しい風を吹き込んでくれました。これまで長く都会で暮らしていたはずなのに、田舎での暮らしに本当に抵抗なく入ってきてもらっていて、こちらが逆に驚いているほどです。草刈りや神社の整備など区の仕事にも積極的に参加してもらっています。区民も拒否することなく後藤さんを受け入れて、私たちと同じように切畑区に対する愛着をもった区民としてお互いに助け合って生活しています。

自然あふれる菰野の山は宝の山

現 在の暮らしを始めてもうすぐ一年となる後藤さん。名古屋市の生活と比べて不自由や違和感がないか尋ねてみたところ、これまでの生活を振り返りながらこのように答えてくれました。「どれだけ裕福な暮らしをしてブランドを身にまとい、高級飲食店に行こうとも幸せなのはその場だけ。移住してきた私からすれば、菰野町に既にある素晴

らしいポテンシャルに気づけていないことがもったいないように感じます。私にとって野草や自然があふれる菰野の山は宝の山。菰野町に行かなければ味わえない魅力がたくさんありますから」と、伝えてくれました。「私はまだ毎日ホームステイ先にいるような感覚になることもありません。それくらいこれまでの生活と文化の違いも感じますが、本当に切畑区は私の理想どおりの生活を実現してくれています」と満足そうに語りました。



1 最初は掃除を徹底的に行ったという空き家だった移住先 2 採集してきた野草は乾燥させ種類ごとに瓶詰めして常時、数十種類を保管する 3 野草を見て何に使えるかすぐに教えてくれる後藤さん 4 移住後に地元の職人からもらった大釜は井戸水で野草を大量に煮出すのに使用している



これも食べられるよ!

山を登る



1見晴らしの良さに思わず笑みがこぼれる2完登記念に藤原岳山頂で班ごとに記念撮影3休憩地点へ到達するだけでも感じられる達成感4ところどころで山岳連盟の会員が解説



普段は眺めることしかできない山頂を目指す。たやすくはないけれど、一步一步が自分を山へと近づけてゆく。そんな登山をもっと身近に感じてもらいたい。登山イベント「THE HIKE」を開催しました。

初心者でも登山を楽しめる

最も山を身近に感じ、山の自然や山頂での景色を最大限に味わえる登山。そんな登山を経験がない方も含めて誰でも楽しめるような企画された登山イベントが「ザ・ハイク」です。「ザ・ハイク」は、第1回を令和6年5月に菟野町御在所岳で開催し、10月26日には第2回として定住自立圏形成協定を結ぶいなべ市藤原岳で開催しました。

当日は、三重県山岳・スポーツクライミング連盟（以下、「山岳連盟」）の会員や関係者がスタッフとなり、登山のペースや危険箇所を入念に確認しながら山に入りました。参加者は登山経験の有無などから約10人へ



三重県山岳・スポーツクライミング連盟
会長 加藤正之さん 奥郷
登山をしているとなぜ登り始めてしまったのだろうと自問自答するほど苦しい場面もあります。しかし、山頂までたどり着いた景色を見た瞬間と達成感は全ての苦さを忘れさせてくれます。だから、何度苦しい思いをしても人は登山に挑むのだと思います。見知らぬ地域の高い山への登山も魅力的ですが、やっぱり地元の人に登って山頂から自分が住む地域や見覚えのあるランドマークを見つけられることも地元のお勧めポイントですね。

「THE HIKE」参加者の声

水谷真理さん 朝日町
こんなに体力的に大変だったのは学校の部活動以来でしたが、頂上で景色を眺めながら昼食を食べてその疲れも吹き飛びました。付き添ってくれるスタッフが適切なタイミングで声をかけてくれたことがすごく励みになり、登山初心者の私でも登りきることができました。

奥貴光さん 四日市市
当日は暑くも寒くもなく、穏やかな天気の中の登山で心地よかったです。妻に誘われて参加したので朝の登り始めは気持ちがおっくうでしたが、登り始めたら何も考えることなく登ることができ、ところどころ見える絶景に心奪われて楽しくなっている自分がいました。

水谷みちるさん 菟野町
セブンマウンテンは以前から登ってみたいと思っていて、このイベントを逃したら次の機会はないと思って参加しました。このようなイベントは大変ありがたいです。登山には体力が必要と思って、当日までに1200段の階段を登ってトレーニングを重ねて臨みました。

何度苦しくて挫折しそうになっても山頂からの景色は全てを忘れさせてくれる。

ずつの班に分かれて登山を開始し、山頂を目指しました。休憩地点や見晴らしがよいポイントでは山岳連盟の会員から藤原岳の歴史や登山ルートの解説が行われ、登山の奥深さを噛みしめながら藤原岳に挑みました。山頂付近では、お弁当が提供され、360度遮るものがない景色を見渡し、秋の清々しい風を全身で感じながら山頂に生える草花や石灰石で形成された岩場を参加者たちは心よさそうに眺めていました。

登山者の安全安心のために

登 山は山を思う存分に楽しめる一方で遭難、けが、低体温症といった危険も伴います。山での遭難を防ぎ、登山者の安全を守るために進められている登山道整備の多くはボランティアの手によって行われています。町内の登山道には、登山

ルートを示す道標が約700箇所設置されていますが、多くの地点で設置から約15年が経過し、道標の位置がずれていたたり、劣化していたりする場合がありま

安全な登山に繋がる登山道整備

菟野町朝明を拠点に、鈴鹿山脈を中心に活動している朝明アルパインクラブでは、町内の登山道の整備を行っています。登山道の整備には、景観を損なわないよう、山にある自然の素材を用い、整備後も維持が図れるよう常に意識しながら整備を行っています。登山者が安全に登山を楽しめるのは、このような地道な活動のおかげでもあります。



▲自然を生かし鎖場などの危険箇所を整備する様子

朝明アルパインクラブ
居村年男さん
約40年間、鈴鹿山脈の登山道整備に携わっています。使用する木材や石材は現地調達で、橋を架けるにも細かい設計図はなく永年の経験を頼りに作ります。ただ、我々の手では1年に1本の登山道を整備するのが手一杯で、整備後に人が通って1年で崩れては意味がなく危険なので、ある程度の年数を維持できるように整備をしています。ルートを示す道標と登山道がしっかり整備してあれば、山中での遭難者は必ず0に近づきます。



5大雨で流失してしまった御在所岳裏道にある七の渡しの橋6現地ですり出した木材7令和4年12月に架け直された新しい橋

山への想いさらに募らせて

今 回の特集で紹介した皆さんは、かたちは違えど山から受けられる恩恵を心の底から感謝して受け入れ、山との関係性を自分たちなりに築き、山とともに歩む気持ちにあふれていました。その一人一人が、山の魅力をより際立たせる大切な存在として、山の宝と思えるほどに輝いていました。この町に住む皆さんも、山の麓にある菟野町に住んでいるのですから、町内どこからでも見える鈴鹿山脈の雄大な姿を眺め、その魅力をふとふとしたときに思い出し、山への想いを馳せてみてはいかがでしょうか。きっと同じように山に魅せられるはずです。

10月27日 衆議院議員総選挙 執行結果

町内投票率 **59.68%** 前回比 0.36ポイント **DOWN**

第50回衆議院議員総選挙および第26回最高裁判所裁判官国民審査の投票が行われ、即日開票されました。小選挙区の町内投票率は令和3年10月に行われた前回に比べて0.36ポイント低くなりました。

投票所別投票率（小選挙区）

投票所	投票者数	計
第1投票所(菰野町B&G海洋センター)	1,292	42.19%
第2投票所(菰野地区コミュニティセンター)	2,341	38.26%
第3投票所(鶴川原地区コミュニティセンター)	1,556	47.37%
第4投票所(竹永地区コミュニティセンター)	1,810	41.02%
第5投票所(朝上地区コミュニティセンター)	1,640	39.34%
第6投票所(小島地区集落センター)	1,318	43.61%
第7投票所(千種地区コミュニティセンター)	1,709	38.77%
第8投票所(菰野町立菰野こども園)	1,671	35.68%
期日前投票	6,450	19.45%
在外投票	2	0.01%
合計	19,789	59.68%

候補者の得票数（敬称略）

候補者氏名	届出政党名	町内得票数	第3区内得票数
当 岡田かつや	立憲民主党	10,170	137,953
石原まさたか	自由民主党	7,181	56,630
伊藤まさし	日本維新の会	2,048	31,998

比例代表選出議員名簿届出政党等の得票数

政党等名称	町内得票数	県内得票数
立憲民主党	5,405.951	210,837.503
自由民主党	4,843	205,387
公明党	2,088	95,719
国民民主党	2,069.048	78,695.467
れいわ新選組	1,617	60,085
日本維新の会	1,218	51,798
日本共産党	746	36,613
参政党	509	19,743
日本保守党	505	23,042
社会民主党	192	9,313

お問い合わせ

菰野町選挙管理委員会 TEL 391-1101 FAX 394-3199

11月 地域でつくりあげる秋祭り 10・17日 各地区ふれあいまつり



▲多くの中学生スタッフが手伝った朝上地区ふれあい文化おこし



▲菰野地区ふれあいまつりを開催した朝上地区ふれあい文化おこし、菰野地区ふれあいまつりを開催しました。各会場ではバザーや模擬店などの出店があり、名産や地元の食材などを求めて多くの人で賑わい、長い列ができていました。また、かるたや木工工作、けん玉といった体験コーナーでは子ども連れを中心に楽しむ姿が見られました。吹奏楽やダンス、合唱などのステージ発表では子どもから大人まで幅広い演目が披露され、絵画、書道、俳句といった芸術作品もコミュニティセンター内に展示され、日頃の成果を発揮する機会となりました。

小学校や各地区コミュニティセンターを主会場にして朝上地区ふれあい文化おこし、菰野地区ふれあいまつりを開催しました。各会場ではバザーや模擬店などの出店があり、名産や地元の食材などを求めて多くの人で賑わい、長い列ができていました。また、かるたや木工工作、けん玉といった体験コーナーでは子ども連れを中心に楽しむ姿が見られました。吹奏楽やダンス、合唱などのステージ発表では子どもから大人まで幅広い演目が披露され、絵画、書道、俳句といった芸術作品もコミュニティセンター内に展示され、日頃の成果を発揮する機会となりました。



▲菰野地区ふれあいまつりで披露された藩祖土方公山保存会の太鼓演奏

長年の功績を称えて

危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

田中照英さん（74歳 杉谷 元県警視正）

11月 菰野を学び、菰野を知る2日間 9・10日 こもガク祭を開催



▲さまざまな体験ブースが立ち並んだ主会場の体育センター

体育センターを主会場としてこもガク祭が開催されました。主会場では料理、木工、雑貨づくり、陶芸などさまざまなワークショップを体験することができ、来場者は実際に職人や講師から手ほどきを受けながらものづくりを楽しんでいました。また、町内の事業所に直接出向く「オープンファクトリーバス見学」も開催されました。



▲陶芸体験を行う子どもたち

11月 三重県選抜15人のうち5人が菰野から選抜 18日 ハンドボールで三重県選抜



▲活躍を誓った5人と町長

第33回U-15ジュニアセレクトカップハンドボール大会2024に三重県選抜として出場する矢田昊聖さん（菰野中3年、大羽根園）、須崎遥也さん（同3年、大羽根園）、平野新太さん（同3年、福村）、森 丈一郎さん（同2年、下村）、伊藤賢太さん（同2年、千草）が町長を訪問しました。5人を代表して矢田さんは「練習の成果を発揮して一つでも多く勝てるように頑張ります」と抱負を語りました。

11月 食と文化のフェスティバル 3日 菰野町文化祭を開催



▲旭町商店街を町長とともに歩く八重姫役、土方雄氏役

町民センター・体育センター周辺を主会場として文化祭を開催しました。東町・旭町商店街では「イベントゾーン」、町民センター・体育センターでは「実りの祭典」、JAみえきた菰野支店では「ふるさと味まつり」を開催し、多くの来場者で賑わいました。菰野藩土方大名行列には、「菰野町偉人マンガ八重姫伝」の八重姫役や土方雄氏役が加わり、菰野地区コミュニティセンターから町民センターまでを歩きました。



▲消防職員、警察職員、自衛隊員と競った子ども綱引き大会

11月 11月9日～15日は秋の火災予防運動期間 10日 特別消防訓練を実施



▲林野に向けての一斉放水

特別消防訓練を三重県民の森で実施しました。この訓練は防火意識の高揚を図り、火災予防を推進することを目的に実施するもので、今回は広範囲に及ぶ林野火災での消防隊の技術や連携能力の向上を目指し、三重県民の森職員、消防署、消防団員など約100名が参加しました。

健康 申込不要・参加無料
元気づくり運動教室

健康運動指導士による軽運動やストレッチ体操などを行います（各回1時間半程度）。

地区	とき	ところ
杉谷	12月17日(火)	杉谷公会所
田光	12月18日(水) 13:30~15:00	田光公会堂
吉沢	12月24日(火)	吉沢集落センター

☎元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
☎健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 申込不要・参加無料
介護予防運動教室

健康運動指導士が椅子に座ってできる筋力アップ体操や認知症予防体操などを行います。

地区	とき	ところ
田口新田	12月18日(水) 9:30~11:00	田口新田公会所
宿野	12月19日(木) 13:30~15:00	宿野公会所

☎元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
☎健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

健康 申込不要・参加無料
みんなの運動サロン

運動が苦手な方でも安心して取り組める介護予防運動を主目的としたサロンです。介護予防運動ボランティアのお元気サポーターと一緒に介護予防運動を行います。



とき	ところ
12月17日(火)	千種地区コミュニティセンター
12月19日(木)	鶺川原地区コミュニティセンター
12月20日(金) 10:00~11:00	竹永地区コミュニティセンター
12月24日(火)	菰野地区コミュニティセンター
12月26日(木)	朝上地区コミュニティセンター

▶対象 運動制限がない方
▶持ち物 セラバンド（ない方は貸し出し可）、飲み物
・お住まいの地区の運動サロンへ参加してください。
☎社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

健康 菰野町健康マイレージ

自分で決めた健康目標に継続して取り組み、健康診断やがん健診を受けてポイントを貯め応募すると、応募者全員に「三重とわか健康応援カード」と「こもしかステッカー」をプレゼントします。さらに抽選で「無料温泉チケット」や、「菰野町わかば作業所オリジナルギフト」が当たります。

▶応募締切 12月16日(月) 当日消印有効
※小学生対象の「こもっ子チャレンジ」も12月16日(月)に締め切ります。

・応募用紙は健康福祉課(役場本庁1階)または各地区コミュニティセンターで配付しています。また、町ホームページからもダウンロードできます(ダウンロードした応募用紙は郵送に使用できません)。
☎健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423



健康 申込不要・相談無料
出張健康相談

▶とき 12月20日(金) 9:30~11:30
▶ところ 朝上地区コミュニティセンター
▶内容 血圧測定、体脂肪チェックなどの身体の心配相談、こころの健康相談、栄養士による食事の相談
▶持ち物 健康手帳、健診結果(受診された方のみ)

健康 成人男性の
風しん無料抗体検査、予防接種

▶対象 昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性(無料クーポン券を送付済みです)
▶期間 抗体検査…令和7年2月28日(金)
予防接種…令和7年3月31日(月)
※実施期間は変更となる場合があります。
▶料金 無料(無料クーポン券が必要です)
・クーポン券の再交付を希望する場合は健康福祉課までお問い合わせください。
・風しんの無料抗体検査および予防接種は今年度で終了します。検査等を希望する方は、期間内に受診してください。

☎健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 みんなで一緒に！SSピンポン

音の出るボールを卓球台のネットをくぐらせるように打ち合います。
▶とき 12月21日(土) 13:00~16:30
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室
▶参加費 100円
▶持ち物 体育館シューズ、タオル、飲み物

☎元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
☎健康福祉課社会福祉係 TEL 391-1123 FAX 394-3423

情報 清掃センター・不燃物処理場
年末年始の受付

清掃センターと不燃物処理場の年末年始の受付時間は下記のとおりです。

受入可能日	受付時間
12月29日(日)	8:30~15:00
12月30日(月)	8:30~12:00
令和7年1月4日(土)	8:30~12:00 ※不燃物処理場は8:30~16:00

※12月31日(火)~令和7年1月3日(金)は休業します。ご理解とご協力をお願いします。

☎環境課 TEL 391-1150 FAX 391-1193

情報 令和6年分の
所得税等の申告相談

四日市税務署では、還付申告をする方を対象に申告相談を受け付けます。

▶ところ 四日市税務署(四日市市西浦二丁目2番8号)

とき	案内方法	備考
1月6日(月)~1月31日(金)	電話等による事前予約制	事前予約は12月16日(月)から受け付けます

入場整理券
2月3日(月)~2月14日(金)はLINEアプリから配付しますのでの事前発行

・申告相談会場では、マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご自身で行っていただきます。マイナンバーカード(お持ちの方)や源泉徴収票など、申告書作成に必要な書類をご持参ください。

☎四日市税務署 個人課税第一部門
TEL 059-352-3141 (自動音声に従って「2」を選択)
☎税務課 TEL 391-1117 FAX 391-1191

情報 確定申告の役場臨時会場は
完全予約制になります

毎年開催している確定申告の役場臨時会場(本庁、朝上地区コミュニティセンター)での相談受付は、今年度からインターネットによる完全予約制となります(インターネットを使用できない方は、電話および窓口で予約を受け付けます)。事前予約なしで来場いただいても受付できませんので、ご注意ください。

予約方法や日時などの詳細については、おしらせ版1月前半号(12月15日発行)に折込予定のチラシをご覧ください。

☎税務課 TEL 391-1117 FAX 391-1191

▶ 広報こもの ◀



2024年12月 後半号

「募集」「イベント」「おしらせ」など町からの暮らしに役立つ情報を紹介します。
編集・発行 企画情報課



情報 保健福祉センターけやき
年末年始休館のおしらせ

▶休館期間 12月28日(土)~令和7年1月5日(日)

※一般浴と歩行浴も上記期間は利用できません。※福祉公園内の足湯は利用できます。

☎社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

情報 コンビニ交付サービス
年末年始休止のおしらせ

証明書コンビニ交付サービスは、システムメンテナンスのため下記の期間利用できません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶休止期間 12月29日(日)~令和7年1月3日(金)

▶利用再開 令和7年1月4日(土) 6:30~

☎住民課 TEL 391-1120 FAX 394-3423
☎税務課 TEL 391-1115 FAX 391-1191

情報 コミュニティバス・のりあいタクシー
年末年始運休のおしらせ

▶運休期間 12月29日(日)~令和7年1月3日(金)

・冬期は積雪や路面凍結によって運行が遅れることや休止することがあります。ご理解とご協力をお願いします。

☎安全安心対策室 TEL 391-1102 FAX 394-3199

《コミュニティバスに関するお問い合わせ》
三重交通四日市営業所 TEL 323-0808 FAX 323-0811
《のりあいタクシーに関するお問い合わせ》
銜尾高 TEL 396-1060 FAX 396-2061

イベント 令和7年元旦
庁舎屋上から初日の出を楽しむ企画

令和7年元旦に庁舎屋上を特別開放します。

▶とき 令和7年1月1日(水・祝) 6:15~7:15

▶ところ 役場本庁屋上

・事前の申し込みは不要です。当日は東玄関から入場し、1階ロビーで受け付けをしてください。

・参加者が多数の場合は入場制限を行います。
・当日、天候等により中止する場合は、X(旧Twitter)でお知らせします。

☎財務課 TEL 391-1109 FAX 394-3199



12月 菰野町おしらせカレンダー Information Calendar in Komono Town

17 火	元気づくり運動教室 (杉谷) みんなの運動サロン (千種地区) 赤ちゃんと産後ママのほっとサロン
18 水	元気づくり運動教室 (田光) / ヘルスメイト料理教室 介護予防運動教室 (田口新田) 心配ごと相談 / 人権相談 / 行政相談
19 木	介護予防運動教室 (宿野) / こもしか広場 みんなの運動サロン (鶴川原地区)
20 金	出張健康相談 / みんなの運動サロン (竹永地区) すくすく広場 / 一般何でも相談
21 土	SSピンポン / ファミサポ登録会
22 日	しんちゃんのよみあそびライブ ウィンターコンサート
24 火	元気づくり運動教室 (吉沢) みんなの運動サロン (菰野地区)
25 水	心配ごと相談 / 人権相談
26 木	みんなの運動サロン (朝上地区)
28 土	年末年始の役場の休みは 12月28日(土)～1月5日(日)
29 日	戸籍関係届の受領や斎場利用手続きなどは、上記期間中も役場本庁の「夜間・休日窓口」で行います。
30 月	《夜間・休日のお問い合わせ》
31 火	TEL 391-1112 FAX 394-3199

各種相談コーナー Your worries...

相談は無料で秘密を厳守します。気軽にご相談ください。

ふれあい相談センター ▶ところ けやき1階

一般相談	専門相談
種別・時間	種別・時間
一般何でも相談 20日 10:00～15:00	人権相談 18日、25日 10:00～15:00
心配ごと相談 18日、25日 10:00～15:00	行政相談 18日 10:00～15:00
電話福祉相談 毎週月～金 8:30～17:00	

※ご相談いただけるのは町内在住の方となります。
土日、祝日はお休みです。

TEL 394-5294 (直通) FAX 394-3422

三重県北勢福祉事務所の相談

女性相談：夫婦問題、離婚、職場の人間関係など
月～金 9:15～16:00 (年末年始、祝日除く)
TEL 352-0557

津地方法務局四日市支局による人権相談

月～金 8:30～17:15 (年末年始、祝日除く)
TEL 353-4365 FAX 353-4367

12月の納付 固定資産税3期、国民健康保険税6期

相談 北勢地域若者サポート ステーション出張相談所

若者の就労から職場定着までを全面的に支援する「地域若者サポートステーション」出張相談所を開設します。

▶とき 12月18日(水) 10:00～12:00

▶ところ 農村センター

▶対象 15歳から49歳までの就労を目指す方、ご家族・関係者も可

〒490-0001 北勢地域若者サポートステーション

TEL 059-359-7280 FAX 059-359-7281

〒490-0001 観光商工推進室 TEL 391-1129 FAX 391-1193

イベント 申込不要・入場無料 しんちゃんのよみあそびライブ

今年も図書館にしんちゃんがやってきます。しんちゃんの面白いトークと絵本の紹介を楽しみましょう。

▶出演 ほがらかグループ代表

三浦伸也氏 (しんちゃん)

▶とき 12月22日(日) 10:00～10:40

▶ところ 図書館2階 交流ラウンジ

▶対象 幼児～小学3年生とその保護者

〒490-0001 図書館 TEL 391-1400 FAX 394-4433

募集 優良運転者表彰

優良運転者表彰を希望される方は、三重県交通安全協会にお申し込みください。

- ▶応募条件
- ①運転免許証が有効であり、三重県交通安全協会の会員であること
 - ②運転免許取得後30年、40年、50年以上、自己責任による交通事故がないこと
 - ③過去5年以内に交通違反がないこと
 - ④過去5年以内に罰金以上の刑を科せられたことがないこと
 - ⑤三重県に住所があること

▶申込期限 12月27日(金)

〒490-0001 (一財) 三重県交通安全協会 TEL 059-253-7744

〒490-0001 安全安心対策室 TEL 391-1102 FAX 394-3199

講座 受講料無料 スマホ講習会

インターネットの使い方など、スマートフォンの基本的な使用方法を、実際に操作・体験しながら学ぶ講習会です。

▶とき 1月14日(火)～17日(金)
9:30～15:20 ※各日とも内容は同じです。

▶ところ 役場本庁3階 303会議室

▶定員 各日8名(先着順)

▶持ち物 スマートフォン(貸し出し可)

▶申込方法 企画情報課(役場本庁3階)の窓口で申込用紙に必要事項を記入して提出

▶申込開始 12月9日(月)

〒490-0001 企画情報課 TEL 391-1105 FAX 391-1188

イベント 赤ちゃん産後ママの ほっとサロン

▶とき 12月17日(火)

9:30～11:30 身体測定、各種相談

10:00～10:20 (1回目) 赤ちゃん体操
ママのリラックス体操

10:30～10:50 (2回目) 赤ちゃん体操
ママのリラックス体操

※体操は同じ内容で2回実施します。都合の良い時間帯に動きやすい服装でお越しください。

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー

▶対象 生後6か月までの子どもとその保護者

▶持ち物 母子健康手帳、飲み物、バスタオルまたはおくるみ

イベント こもしか広場

▶とき 12月19日(木) 10:00～11:00

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー

▶対象 就園前の子どもの保護者

▶内容 歯みがきの仕方、フロスの使い方
などお口に関する相談

上記共通情報

〒490-0001 子育て家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

イベント すくすく広場

▶とき 12月20日(金)

9:30～11:00 随時身体測定、各種相談

11:00～11:20 お楽しみ会

▶ところ 北部子育て支援センター

▶対象 就園前の子どもの保護者

▶内容 身体測定、手遊び、紙芝居など

〒490-0001 北部子育て支援センター TEL/FAX 396-0707

〒490-0001 子育て家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

情報 もっと身近に! ええやん♡里親説明会

さまざまな事情により自分の家庭で暮らせない子どもたちを家庭に迎え入れ、養育する人を里親といいます。里親の種類や里親になるまでの流れ、里親としての生活、里親へのサポートなどをわかりやすく説明します。

▶とき 12月26日(木) 10:00～12:00

▶ところ 保健福祉センターけやき2階
けやきホール

▶内容 里親制度の説明、施設で生活する子どもたちについて等

▶参加費 無料

▶申込期限 12月19日(木)

〒490-0001 (福) アパティア福祉会

〒490-0001 児童家庭支援センターまお ええやん♡里親

TEL 059-327-7700 FAX 059-347-1227

〒490-0001 子育て家庭課 TEL 391-1128 FAX 394-3423

情報 子どものための各種予防接種

麻しん・風しん混合ワクチン(MR)2期、日本脳炎2期、ジフテリア・破傷風混合トキソイドワクチン(DT)の予防接種はお済みですか。予防接種後に免疫を獲得するまで約3週間かかります。接種を受けていない方は、冬休みを活用して早めに接種を受けてください。

対象	ワクチンの種類	接種期限
年長児	麻しん・風しん混合ワクチン(MR)2期	令和7年3月31日まで
小学4年生	日本脳炎2期	
小学6年生	ジフテリア・破傷風混合トキソイドワクチン(DT)	13歳を迎えるまで

情報 日本脳炎の予防接種

平成17年度から平成21年度まで日本脳炎予防接種の積極的勧奨を差し控えていましたが、現在は新たなワクチンが開発され、通常通り予防接種を実施しています。平成19年4月1日以前生まれで、接種当日に20歳未満の方は、無料で接種できます。

情報 子宮頸がん予防ワクチン (HPVワクチン)

HPVワクチン接種の積極的勧奨を一時的に差し控えていましたが、令和4年4月から他の定期接種と同様に、勧奨を行うことになりました。積極的勧奨の差し控えによりHPVワクチンの接種機会を逃した方に対して、定期接種の対象年齢を超えて接種を行うキャッチアップ接種も実施しています。

	定期接種	キャッチアップ接種
対象	小学6年生～ 高校1年生相当の女性	平成9年4月2日～ 平成20年4月1日 生まれの女性
接種期限	高校1年生相当の 3月31日まで	令和7年3月31日(月) まで

・対応ワクチンは、2価、4価、9価ワクチンです。

《各情報共通事項》

・母子健康手帳を確認し、予防接種がお済みでなく予診票を持っていない方は、子ども家庭課(役場本庁1階)までお問い合わせください。

上記共通情報

〒490-0001 子育て家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

相談 ファミサポ相談・登録会

ファミサポ(ファミリーサポートセンター)の利用方法の相談や、依頼会員の登録などを行います。

▶とき 12月21日(土) 10:00～11:30

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 子育て支援センター

〒490-0001 社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

第129回 郷土史・風俗 扁額「菰野山采薬」

安政5年(1858年)5月に名古屋の菅百社と飯沼悠齋らが菰野山に登り植物採集を行いました。その際、杉屋旅館の主人であった杉屋喜三郎が道案内を担った御礼として伊藤圭介から贈られた扁額が「菰野山采薬」です。扁額の原本は万延元年(1861年)に描かれましたが滅失しており、明治以降に原本を見た近藤謙蔵が絵を出口対石に、筆を寺岡嘉太郎に依頼して模写させたものが現在も残っています。描かれた絵には、杖で金蛇を捕まえようとしている吉田平九郎、竹駕籠の側に立っている飯沼悠齋、白髪の老人で手に植物を持っている富永武太夫、石に腰を掛けている伊藤圭介、駕籠の後ろで煙管を吹かしている杉屋喜三郎が描かれ、江戸時代の植物学者たちが植物を採集する様子を伝えています。



▲扁額「菰野山采薬」をスキャンしてデータ化し、色などの補正を行ったものを菰野町図書館2階郷土資料コーナーで展示しています。

薩摩芋地の底からの甘さかな
この甘さはどこからくるのだろうと考えた。そしてこれは土の力が薩摩芋の甘さを深めているんだと思った。甘さの根源は土！

葛茂る峠に死せし馬の墓
黄葉やロープウエイの影のゆく
知多湾や初秋の海に船二艘
色づきし林檎の奥は岩木山
石路の花光とりこむ庭の隅
虫の相色無き風に変はりゆき
小鳥来る小さき流れの小さき音

内田貞子
石井いさお
小川明子
市橋晶子
山下博
宮内昭男
吉田勝博
加藤里歩

俳句 けやき句会 石井いさお選



社会福祉のために▶田光区の松永さんから10万円▶匿名で1万円と米10キロ▶匿名で1万円▶菰小昭和34年度卒業生の「喜寿の集い」から5,170円

令和6年 能登半島地震災害義援金を受付中

菰野町では、令和6年能登半島地震で被災された方々の生活を支援するため、義援金を受け付けています。皆さんから義援金として1,094,991円(11月22日現在)のご支援をいただいております。日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

問い合わせ
総務課
安全安心対策室
TEL 391-1102
FAX 394-3199

DATA 10月のデータ

	件数	1月からの累計
火災発生	0	9
救急車出動	129	1,425
交通事故	11	134
急病	83	961
一般負傷	33	238
その他	2	92
救助出動	5	30
交通事故	85	975
物損事故	81	935
人身事故	4	40
死者	0	2
傷者	5	47
	数	増減
総人口	40,822人	+12人
男	20,254人	+8人
女	20,568人	+4人
総世帯数	17,380世帯	+21世帯

あつまれ! こものっ子



吉水花那さん 4歳



梅川瑞己さん 0歳



諸岡 慧さん 3歳



諸岡寿梨さん 0歳

小学校入学前の子ども(0歳~6歳)の写真を募集しています。下記の情報を入力し、QRコードから写真を送付してください。

- ①お子さんの氏名(ふりがな)
- ②お子さんの生年月日
- ③保護者の氏名 ④住所
- ⑤連絡先 ⑥在住区

※応募多数の場合、掲載できない場合があります。※被写体は1人までとさせていただきます。



申し込み logo フォーム



松田結衣さん 0歳



水谷虹音さん 0歳

12月 図書館カレンダー

1日
2月 休館日
3火
4水
5木
6金
7土
8日
9月 休館日
10火
11水
12木
13金
14土 14:00 ~ 楽しいおはなし会
15日
16月 休館日
17火
18水
19木
20金
21土 11:00 ~ 朗読劇
22日 10:00 ~ しんちゃんのおひなまつりライブ
23月 休館日
24火 休館日
25水
26木 15:30 ~ 英語のおはなし会
27金
28土 休館日
29日 休館日
30月 休館日
31火 休館日

「しきたりの本 ~日本のこころ~」
▶12月22日まで

年末年始特別貸出実施

年末年始は特別貸出を実施します。ご利用ください。

	図書・雑誌	映像資料
実施期間	12月14日~27日	12月21日~27日
貸出数	1人10冊まで	1人4点まで
貸出期間	3週間	2週間

※休館中の返却は返却ポストが利用できます。ただし、映像資料、CD付きの本、大型絵本、紙芝居、他館から借りた本は開館後に直接窓口への返却をお願いします。

しきたりの本 ~日本のこころ~

▶12月22日まで
2024年もあとわずかとなりました。日頃、お世話になっている方にお歳暮を贈ったり、おせち料理の準備をしたりと新年に向けて、いろいろと準備をする時期でもありますね。伝統的な日本のしきたりに関する本を集めました。



新着図書から



『「負動産」にしないための実家の終活』 一般書
▶小島一茂 / 著
▶同文館出版 (365.3/コ)
実家の空き家化を防ぐには、事前に大まかな方針を決めておき、相続時の手続きをスムーズに進めることが大切です。相続の基本的な知識をはじめ、「住む」「売る」「活用する」といった各パターンのステップや注意点と必要な準備を紹介しています。



『古生物のせかい 奇妙な生き物のオンパレード』 ティーンズ
▶甲能直樹 / 監修
▶ニュートンプレス (J457/コ)
先カンブリア時代、古生代、中生代、新生代と時代を追いながら、それぞれの時代を代表する古生物たちを精細で躍動感のあるイラストとともに紹介しています。個性豊かで愛らしい、古生物たちの魅力と不思議が詰まった一冊です。



『すきなあそびおしえて』 児童書
▶新井洋行 / 作
▶偕成社 (E/ア)
ねこです。ボールあそびがだいすきです。みんなのすきなあそびをおしえて! いぬさん、すきなあそびをおしえてください。ぞうさん、すきなあそびをおしえてください。かめさんたちは...? 聞いて、答えて楽しめる絵本です。



菰野町議会議員の顔ぶれ

任期満了に伴う菰野町議会議員選挙があり、18人の定数に対し18人の届出であったため、無投票で新人6人を含む18人の顔ぶれが決まりました。

議席番号-1 伊藤 敦
潤田/現4



議席番号-2 鈴木かがり
菰野本町/新



議席番号-3 山崎美智子
中菰野/新



議席番号-4 山岡和男
竹成/新



議席番号-5 柴田孝之
地蔵/元2



議席番号-6 羽間 透
大羽根園/新



▶総務財政常任委員会
総務・財政・消防などについて審議

委員長 稲垣啓二 副委員長 中山文夫

委員 内田親根・大橋克哉・柴田孝之・山岡和男

▶教育民生常任委員会
保険・福祉・教育などについて審議

委員長 廣田直己 副委員長 羽間 透

委員 加藤大輝・土井美穂子・矢田富男・山崎美智子

▶産業建設常任委員会
建設・農業・上下水道などについて審議

委員長 伊藤 敦 副委員長 鈴木かがり

委員 福田雅文・藤田賢吾・諸岡雅樹・横山円吉

議席番号-7 加藤大輝
神明/現5



議席番号-8 諸岡雅樹
田光/現4



議席番号-9 矢田富男
中菰野/現8



議席番号-10 内田親根
小島/現7



議席番号-11 稲垣啓二
永井/現3



議席番号-12 福田雅文
千草/現3



議席番号-13 大橋克哉
田光/現2



議席番号-14 横山円吉
中菰野/現2



議席番号-15 土井美穂子
菰野南瀬古/新



議席番号-16 中山文夫
奥郷/現8



議席番号-17 廣田直己
池底/現3



議席番号-18 藤田賢吾
池底/現5



□内は当選回数 敬称略